

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100093
事業所名	認知症高齢者グループホームちくさ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会へ加入し、1年を通して地域行事に参加し、ボランティア（二胡演奏・絵手紙など）とは定期的に交流会を実施している。警察署や消防署より、直接指導を受け、防犯や安全管理に取り組んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取り組み（外部評価項目：3）	評価
	2ヶ月に1回、規定通り開催している。今年度から、勉強会を合わせて開催することにより、参加者が増え地域に開けた会議が行えている。出された意見等については、申し送りや朝会で報告し、職員間で情報共有し、サービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	認知症や介護に関する、イベント・シンポジウム・研修など、積極的に参加している。行政が取り組んでいる「認知症連携の会・若年性認知症相談支援事業・はいかい高齢者おかえり支援事業」へ参加し、地域住民を行政と共にサポートしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	苦情・要望等の受付窓口を設置し、入居時に施設としての仕組みを説明している。普段の聞き取り方法は、面会時や電話で聞き取り、直接言いにくい事案に対しては、年1回のアンケートで意見や要望を引き出している。家族へは毎月、新聞や手紙で普段の様子を伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価				×	○	○	○				